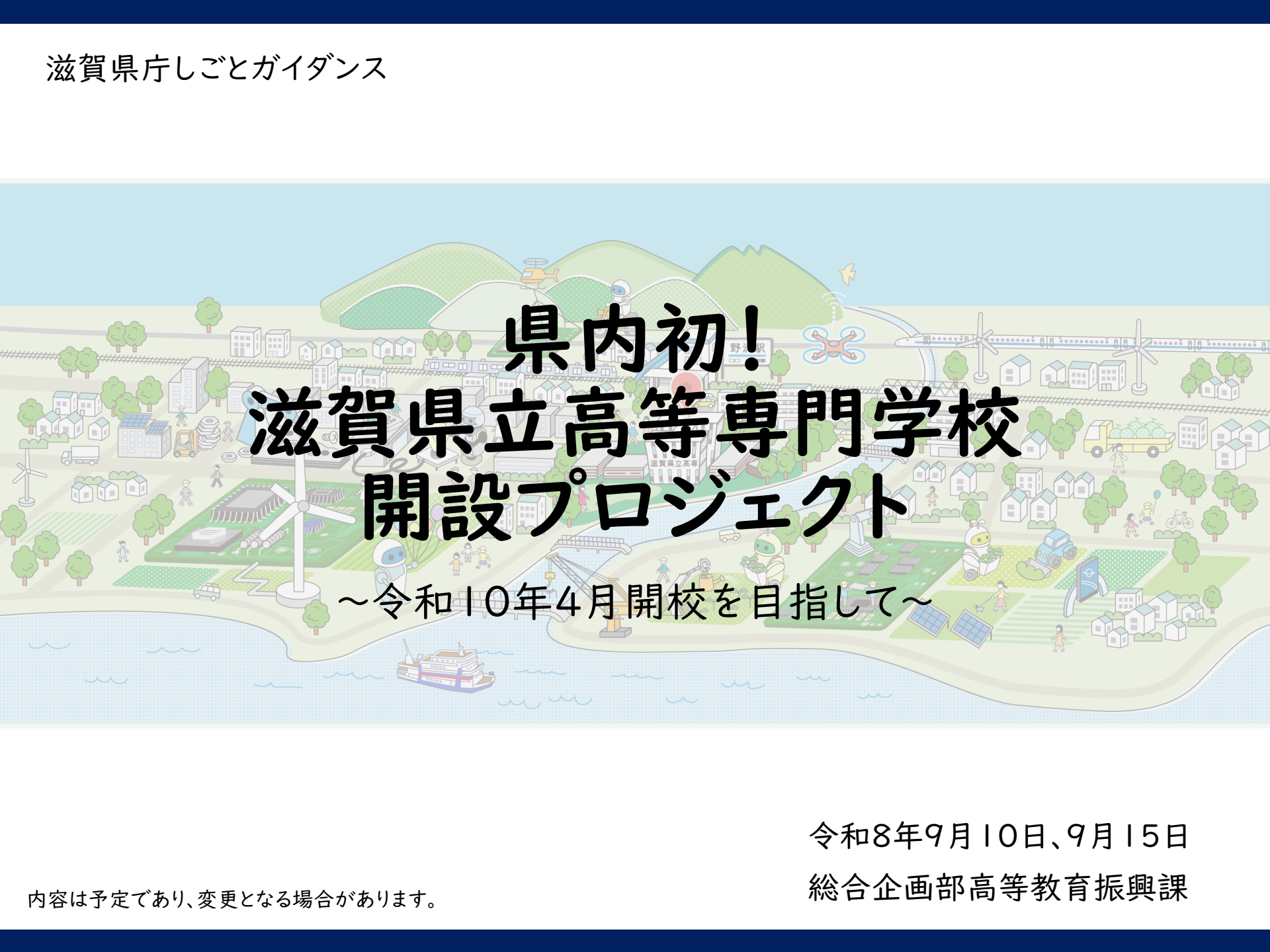




県内初！ 滋賀県立高等専門学校 開設プロジェクト

～令和10年4月開校を目指して～

令和8年9月10日、9月15日

総合企画部高等教育振興課

- 自己紹介
- そもそも高等専門学校（高専）とは？
- なぜ今、滋賀に高専を？
- 学校概要
- 教育の特長
- 校舎等施設
- 広報・周知活動
- 企業との連携・共創
- 構想から開校まで

自己紹介



- ▶ 行政職入庁8年目
- ▶ これまでの担当業務

1～3年目

長浜土木事務所

- ・防災危機管理、災害対策
- ・庁内関係所属との連絡調整

など

4～6年目

産業立地課

- ・企業の設備投資に対する税制優遇制度、補助金、助成金
- ・工場緑化表彰
- ・予算、決算

など

7～8年目

高等教育振興課

- ・高専設置予定地の登記、開発行為（造成工事）、インフラ整備（技術的事項を除く。）
- ・工事の入札、契約事務
- ・高専構想推進本部
- ・隣接国有地整備に係る連絡調整
- ・高専への寄附

など

Q.そもそも高等専門学校（高専）とは？

▶ 中学校卒業後に入学できる「5年制」の学校

高専とは、理工系分野のスペシャリストを目指す、大学と同じ「高等教育機関」です

	高校	高等専門学校(高専)	大学
種別	中等教育 ・学習指導要領※の定めあり ・検定教科書を使用	高等教育 ・学習指導要領の定めなし ・教科書選択が自由	
入学時期	中学校卒業後		高校卒業後
修業年数	3年	5年	4年
教育の特徴	普通高校は、国語・数学等の一般科目の学習が中心 工業高校は、基礎技術・実習が中心	早期からの専門教育+実践	高度な理論・研究が中心

※全国どここの学校でも一定の教育水準を保てるよう、国が定めている教育課程(カリキュラム)の基準

Q.なぜ今、滋賀に高専を？



- ▶ 全国的な理系人材不足と産業界からの期待・要望
- ▶ 全国有数の内陸工業県でありながら、滋賀県は高専空白地帯
- ▶ 中学校卒業後の新たな進路の選択肢の提供



設置目的

- 滋賀発で次代の社会を支える高度専門人材の育成
- 技術者の育成・交流のためのハブとしての地域産業・社会への貢献

学校概要

Shiga College of Technology

滋賀県立高専



“通える高専”

▶ 設置・運営主体

公立大学法人滋賀県立大学

▶ 設置・開校時期（予定）

令和10年（2028年）4月

▶ 名称

滋賀県立高等専門学校

Shiga College of Technology

▶ 位置

野洲市市三宅

▶ 入学定員

120人（5学年 600人）



コンピュータサイエンスコース
【情報分野】



みらいエレクトロニクスコース
【電気電子分野】



スマート機械コース
【機械分野】



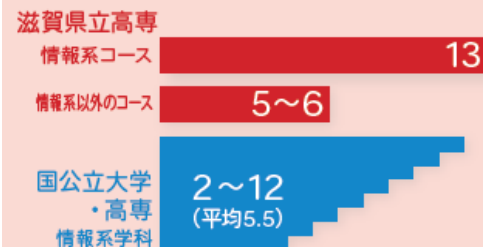
環境・防災コース
【建設分野】



目指すのは、しなやかでたくましい「**知**^ち（知識）**行**^{こう}（行動力）**合**^{ごう}一」のエンジニア育成

- ▶ 専門の枠を超えた工学分野の幅広い基礎知識の修得
- ▶ 情報技術の活用力と、滋賀ならではの環境配慮の視点の修得
- ▶ 学生の成長に応じた段階的な課題解決力の養成

◎プログラミング授業数の比較



1年

2年

3年

4年

5年

好奇心の芽を育てる

専門技術を探求し、磨く

社会や企業の今を知り、未来を考える

工場・現場見学

専門演習・実習

インターンシップ（企業実習）

学年・分野横断型グループワーク

卒業研究

- ▶ 1クラス30人の少人数教育

校舎等施設

- ▶ 地域に溶け込み、地域から誇りと愛着を持たれるキャンパス
- ▶ 「現代的、実質的、コンパクト」

▼ 完成イメージ(令和8年8月 校舎等施設の建設工事を開始)



広報・周知活動

Shiga College of Technology

滋賀県立高専



- ▶ 専用HP、公式SNS等での情報発信、広報資材の作成・配付
- ▶ 主催イベント、出前授業、地域での体験講座を実施、各種イベントへのブース出展
- ▶ 各メディアによる取材に対応・記事掲載



▼ 主催イベント開催、各種イベントへのブース出展、出前授業（令和7年度実績）

野洲市



R7. 9.20
けんせつみらいフェスタ
参加者182名

R7.10~R8.3
出前授業 @ 中学校2校(野洲1、近江八幡1)
対象者 中学1年生311名
@ 小学校9校(大津1、草津1、栗東1、野洲6)
対象者 小学6年生671名

守山市



R7.12.13
co.shigaフェス
参加者22名

草津市



高専フェア
in オンモール草津
R7.11.15
参加者349名

近江
八幡市



長浜市

R7.11.30
出前授業in長浜
対象エリア: 長浜、高島、米原
参加者24名(+保護者等41)

彦根市



R7.8.23
高専フェアin ビンシティ彦根
参加者414名

R7.7.5
サイエンスフェスタ
参加者120名

東近江市



R7.10.19
青少年のための科学の祭典
参加者223名

大津市



R7.11.16
青少年のための科学の祭典
参加者146名

R8.2.23
出前授業in 東近江
対象エリア: 甲賀、湖南、東近江、
日野、竜王
参加者61名(+保護者73名)

R8.3.21 (予定)
しがわーくフェスタ2025

R7.8.7
科学の甲子園ジュニア
参加者約50名

▲ 朝日新聞・読売新聞・
中日新聞

安全祈願祭・起工式



祝 滋賀県立高等専門学校新築工事(第1工区)安全祈願祭
滋賀県立高等専門学校新築工事 起工式

企業との連携・共創

応援団づくり

- 「県立高専共創フォーラム」への参画を募集(令和5年11月～)

R8.8.31時点

総計	企業	団体	高専	大学	行政	個人
455	304	21	2	3	3	122

- 情報共有・機運醸成のための企業関係者向けイベントを4回実施
- メールマガジンによる情報発信(22回)
- 共創インターンシップ説明会の開催(102社が受入意向)

参画企業への個別訪問

令和6年8月～令和7年7月、
製造業を中心に100社訪問

企業からの寄附

教育備品(CNC旋盤)の寄附



県立高専への
大型寄附第1号

- ▶ 令和 8年度 連携・共創のメニューづくり
- ▶ 令和 9年度 メニュー実施に向けた仕組みの検討
- ▶ 令和10年度 高専開校! 連携・共創メニューの実施

構想から開校まで

設置検討 START

2019.9

県内産業界が求める高度な専門分野の人材育成の推進に向けた方策検討等を行うため、庁内関係課で構成する「滋賀県高度専門人材育成機関検討会」を設置し、検討を開始

2021.11

「『令和の時代の滋賀の高専』設置に向けた懇話会」での検討を経て、県議会11月定例会議知事提案説明において、滋賀県初となる高等専門学校を県立で設置することを表明

2022.3

「『令和の時代の滋賀の高専』構想骨子」を策定の上、設置・運営主体を公立大学法人滋賀県立大学に決定

2023.3

「滋賀県立高等専門学校基本構想1.0」を策定
ダイバーシティの観点を充実させた学びの内容や施設整備の方向性を打ち出すとともに、開校年度を令和10年度とすることを公表した。

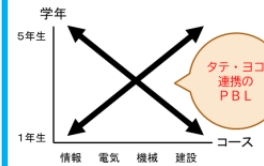
2023.11

県立高専の応援団の仕組みとして「滋賀県立高専共創フォーラム」を立ち上げ。

2024.3

「滋賀県立高等専門学校基本構想2.0」を策定
専門的技術を用いて価値創造ができる実践的な高度専門人材の育成をめざし、PBL手法を取り入れた体系的で一体的なカリキュラムとすることなどを打ち出した。

〈PBLでの実践〉



ポイント

- ・プロセス重視
 - ・「教育活動としての学び」が最も重要であることを念頭に置き、「学びの成果」を評価・フィードバック
- ① 「滋賀」そのものを教材、学習のフィールドとして活用
 - ② 高専ならではのコンテストを題材としたチャレンジ

2019 2021

2022

2023

2024

2021.2

高度専門人材を育成するためにどのような教育機関が最適かについて検討した結果を『中間まとめ2020』として取りまとめ、検討を進める教育機関を高等専門学校に絞り込んだ。

2022.8

県総合企画部に「高専設置準備室」(4人体制)を設置

2022.4

公立大学法人滋賀県立大学事務局に「高等専門学校開設準備室」(3人体制)を設置

2022.9

県立高専の設置場所を野洲市市三宅の県有地に決定
県内外からのアクセスが良く、電子デバイス関連の事業所や研究開発拠点が集積する好立地



2024.2

「滋賀県立高専共創フォーラム」
創立記念イベントを開催

〈テーマ〉高専生の未来可能性、滋賀県立高専・産業界への期待



250人(会場129人、オンライン121人)の方が参加!

〈参加者の声〉

- ・滋賀県立高専のみならず、高専や産学連携に関する情報を知ることができた。
- ・あまり馴染みのない高専のことを理解できた。

2024.3

『滋賀県立高専共創フォーラム』
参画者数174人
(うち企業108)

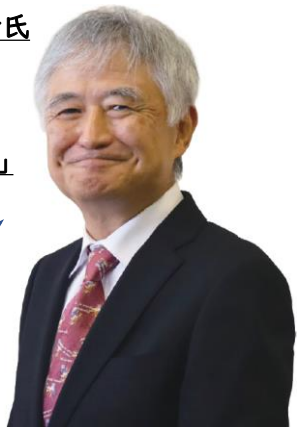
2024.10

初代校長予定者に北村隆行氏を内定

県立高専開校に向けたコンセプトとして「知行合一の技術者（エンジニア）育成」を公表



知行合一



2024.12

県立高専用地の造成工事を開始



2025.4

北村隆行氏が公立大学法人滋賀県立大学理事に就任

公立大学法人滋賀県立大学に「高専開設準備局」（28人体制）を設置

開校準備教員7名がそろい、カリキュラム検討を本格化



県立高専設置準備を担う中心を公立大学法人へ移行

2025

2024.9

「滋賀県立高専共創フォーラム」第2回イベントを開催

〈テーマ〉・県立高専の学びとSTEAM教育の可能性
・高専発！ダイバーシティで未来を切り拓く！



180人（会場120人、オンライン60人）の方が参加！

〈参加者の声〉

- ・ダイバーシティの取組と高専のこれからについて期待が持てる内容だと感じた。
- ・高専生が高専を選ぶ理由に触れ、ますます滋賀県立高専の必要性を感じた。

2024.11

県立高専専用HPを開設



「滋賀県立高専共創フォーラム」参画企業からの「企業ロゴ・応援メッセージ」を募集開始！

2025.2

「滋賀県立高専共創フォーラム」第3回イベントを開催

〈テーマ〉・未来を共創「知行合一」のエンジニア育成
・企業等と県立高専との連携・共創メニューの個別具体化に向けて



196人の方が来場参加！

〈参加者の声〉

- ・会場は満員で関心高い企業、事業所が多いことにびっくりした。
- ・北村校長予定者の大事にしている教育観とエンジニア教育の哲学が垣間見えた。

2025.3

「滋賀県立高専共創フォーラム」

参画数数361
（うち企業223）

2026.1

県立高専の校舎等施設の
設計を完了

2026.3

県立高専用地の造成工事を完了



2026.3

教育課程等の概要(案)を公表

校 名：滋賀県立高等専門学校 (Shiga College of Technology)

建学の精神：「知行合一」

基本理念：「科学技術に関する専門知識」と「合理的な行動力」の融合により、次代の社会を技術で支える実践力と豊かで幸福なエンジニア人生の基礎を築き、新たな社会課題にも自信をもって立ち向かえる『しなやかでたくましい人材』を育成する。

学 科 名：工学科 (1学科制)

〈4つのコース〉



コンピュータサイエンスコース
【情報分野】



みらいエレクトロニクスコース
【電気電子分野】



スマート機械コース
【機械分野】



環境・防災コース
【建設分野】

〈教育の特色〉

- ①工学の他の分野の基礎知識の修得
- ②工学の基盤となる情報技術の活用力と滋賀ならではの環境的視点の修得
- ③実験・実習の充実による実践力の向上
- ④課題解決の基盤となる力の養成

〈入試制度〉

入学定員：120人

推薦選抜：60人 (コース選択型推薦24人、地域限定推薦36人)

一般選抜：60人

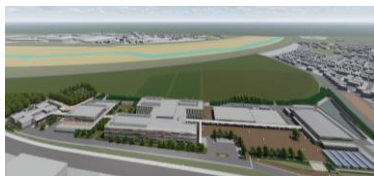
※推薦選抜において「女子枠」を設定

2026

2025.6

県立高専の校舎等施設の基本設計を公表

「現代的・実質的・コンパクト」をコンセプトに、地域に溶け込み地域から誇りと愛着を持たれるキャンパスを志向



2026.3

「滋賀県立高専
共創フォーラム」

参画者数420
(うち企業274)

2026.4

・県立高専のロゴマーク&キャッチコピーを決定・公表

Shiga College of Technology

滋 賀 県 立 高 専



スキこそトガれ!
シガ高専!
～知識と技術を研ぐキミの5年間～

〈キャッチコピーに込めた想い〉

- ・高校1年生の年齢から理工系・ものづくりに特化した専門知識を5年かけて学ぶ、高専ならではの特徴を表現。
- ・建学の精神である知行合一を表す言葉を示すことと、「研ぐ」という意味を強調。知識と技術の両輪を日本刀のように研ぎ澄まし、新しい未来を切り拓いていってもらいたい。

・県立高専公式 Instagram & Facebook 開設



2026.4

桃栄金属工業株式会社様から県立高専への
大型寄附第1号となる教育備品(CNC旋盤)御寄附



2026.8

校舎等施設建設工事 安全祈願祭・起工式を開催
建設工事を開始



2028.1~

備品搬入のほか開校準備

2027.12頃

校舎等施設完成(予定)

2028.4

設置・開校

2027

2028

2026.5

「滋賀県立高専共創フォーラム」
第4回イベントを開催

〈テーマ〉・県立高専と企業との連携・共創



130人の方が来場参加!

2026.9

プレオープンキャンパスを開催

市民説明会を開催(予定)

文部科学省へ
設置認可申請(予定)

2028.1~2

入試

2027.7

設置認可(予定)



ご清聴ありがとうございました

高専HP



Scan Me!

滋賀県立高等専門学校
公式 SNS
アカウント

Instagram



Scan Me!

@shigakosen2028_official

Facebook



Scan Me!